



しんち復興だより

第4号



発行:新地町復興推進課

平成31年2月

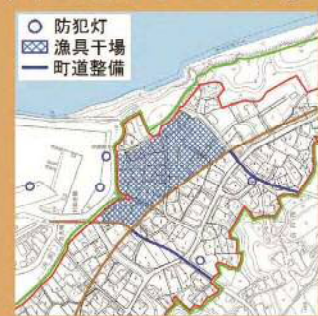
主な復興事業の実施場所



42. 漁業集落 防災機能強化事業



新地町の主要産業の1つである水産業と漁業集落の復興を進めるため、釣師浜漁港南側の大戸浜集落において



安全・安心さらに、快適で災害に強いまちづくりを目指し、生活・生産基盤の強化を図ります。漁港から高台への避難路整備や防犯灯設置等を一体的に行い、旧宅地の跡地には漁具干場や作業場を整備します。

	番号	事業名	平成	平成	平成	平成	事業主体	備考		
			29年度	30年度	31年度	32年度				
各事業の実施時期	1他	防災集団移転促進事業	(移転者による住宅建設後、順次居住)					新地町 福島県 新地町 福島県 新地町	No.1,4,6,11,12,15,44	
	5	新地駅周辺市街地復興整備事業	(一部供用)							
	8	小規模住宅地区改良事業	(一部供用)							
	18	常磐道・新地IC高速バスストップ								
	20	埴浜防災緑地(磯山展望地)								
	23	埴浜防災緑地								
	27	砂子田川(改修)								
	29	一般県道・新地停車場釣師線	(一部供用)							
	31	主要地方道・相馬亘理線(改良事業・バイパス含む)	(一部供用)							
	32	// ・相馬亘理線(現道復旧・改良事業)	(一部供用)							
	※現時点での目標です	34	釣師防災緑地	(一部供用)						
	36	町道・釣師小川線	(一部供用)							
	40	牛川排水路								
	42	漁業集落防災機能強化事業								
	45	(仮称)小沢北線								
	48	町道・大戸浜今泉線								
	50	立田川(改修)								
	51	地藏川(改修)								
54	海釣り公園									
竣工事業	2	町道・作田西線	3	町道・中島谷地田線	7	愛宕東地区災害町営住宅	9	被災高齢者共同住宅		
	10	町道・雁小屋北線	13	町道・駒ヶ嶺新地線	14	町道・雁小屋線	16	駒ヶ嶺原地区災害町営住宅		
	17	常磐道・新地IC	19	一般県道・赤柴中島線	21	埴川(災害復旧)	22	三滝川(災害復旧)		
	24	木崎地区海岸	25	作田前地区農用地災害復旧関連区画整理事業	26	一般県道・金山新地停車場線				
	28	釣師浜漁港海岸	30	釣師浜漁港・臨港道路	33	町道・釣師漁港線	35	水産業共同利用施設		
	37	濁川(災害復旧)	38	JR常磐線駒ヶ嶺～浜吉田間鉄道施設復旧	39	町道・田中大戸浜線歩道整備				
	41	大戸浜地区防災コミュニティセンター	43	町道・宮田踏込畑線	46	町道・大戸浜富倉線				
	47	富倉地区防災コミュニティセンター	49	今泉コミュニティ広場	52	相馬港(4号埠頭)、臨港道路				
	53	駒ヶ嶺地区用排水路								

< 凡例 >

建設中

(一部供用)

..... 復興だよりの発行時点

【近年の主な竣工事業】



3.町道・中島谷地田線



10.町道・雁小屋北線



14.町道・雁小屋線



30.釣師浜漁港、臨港道路



35.水産業共同利用施設



39.町道・田中大戸浜線歩道整備



49.今泉コミュニティ広場



53.駒ヶ嶺地区用排水路

ピックアップ

〈5.新地駅周辺市街地復興整備事業〉

JR新地駅の周辺では、盛土造成が完了し、平成28年12月にはJR常磐線の再開、平成30年4月には駅周辺駐車場の本格運用がありました。

文化交流センターや複合商業施設のほか、民間会社によるホテル・温浴施設が整備されており、新地駅周辺の賑わいの創出が期待されています。

整備済又は整備中の施設は次のようになっています。

《駅西口側》

- ・商業・交流ゾーン
 - …文化交流センター(①)、ホテル・温浴施設(②)ほか
- ・住宅ゾーン
 - …中島地区災害町営住宅、若者定住促進住宅ほか
- ・防災ゾーン
 - …新地町消防・防災センター
- ・雇用創出ゾーン
 - …複合商業施設(③)ほか

《駅東口側》

- ・地域エネルギーセンター(④)
- ・フットサル場(⑤)ほか



《観海堂公園の石碑と③複合商業施設》



《四日市橋》(歩行者専用橋)



《西口駐車場》月極 :69台
一時利用 :83台



③《複合商業施設》
平成31年春オープン(予定)



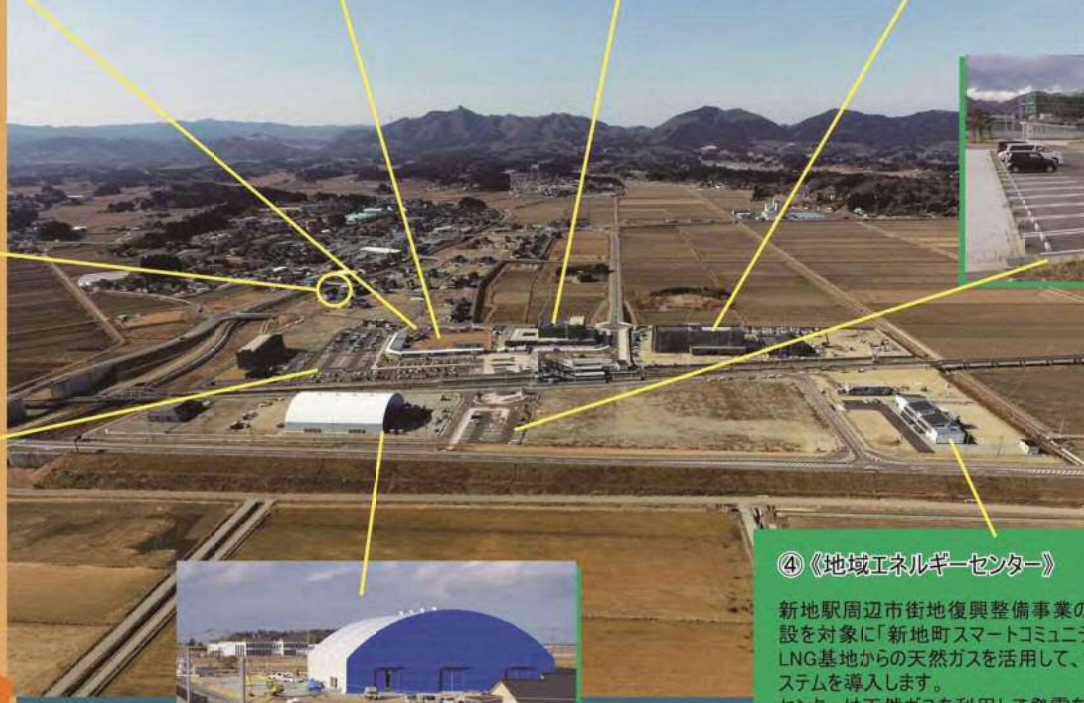
①《文化交流センター》平成31年度オープン(予定)



②《ホテル・温浴施設》
平成31年度オープン(予定) 全107室



《東口駐車場》
月極:50台



⑤《フットサル場》平成30年度完成(予定)

④《地域エネルギーセンター》

新地駅周辺市街地復興整備事業の中で、地区内の立地施設を対象に「新地町スマートコミュニティ事業」として、相馬港LNG基地からの天然ガスを活用して、ガスコージェネレーションシステムを導入します。センターは天然ガスを利用して発電を行い、この時に発生する熱やCO2を周辺施設へ供給(コージェネレーション)します。



↓ 2018年5月(駅周辺の建物の本格着工前)

2019年2月→



↑ 2018年6月



↑ 2018年8月

↑ 2018年12月

23. 埴浜防災緑地、20. 同・磯山展望地

津波の減衰と市街地の浸水被害範囲の縮小、避難時間の確保や漂流物の補足による被害軽減等を目的として埴浜地区の防潮堤の背後に防災緑地を整備しています。また、海岸沿いの眺望が得られる広場を北側の磯山地区に整備しています。



29. 一般県道・新地停車場釣師線

JR常磐線と新地駅周辺の市街地復興事業に関連して新たなルートで県道整備が進んでいます。従前の釣師踏切については立体交差化し、さらに12月には釣師浜漁港への接続区間も開通しました。



31. 主要地方道・相馬亘理線(改良事業・バイパス含む)

埴浜および釣師地区で津波被災した相馬亘理線について、JR常磐線移設後の線路敷地を利用してバイパスを新設しており、駅東口～作田地区に続き、新地停車場釣師線までの区間が平成30年3月に開通しました。



↑バイパスから小川地区へ降りるランプ路

27. 砂子田川(改修)

駅周辺の区画整理区域に隣接する砂子田川の治水安全度の向上のため河道を改修中で、役場近くの中島大橋も架け替えました。さらに海岸防潮堤の嵩上げに合わせ、堤防を再整備しています。



51. 地蔵川(改修)

東日本大震災により被災した地蔵川の堤防復旧とともに、河口付近の今泉地区では河道改修を行い、海岸の防潮堤のTP=7.2mへの嵩上げにすりつくよう堤防を再整備します。



18. 常磐道・新地IC高速バスストップ

常磐自動車道を運行する高速バスに乗降可能とするため、新地ICに隣接してバス停と駐車場を整備しています。



←2018年11月 ↓2017年9月



54. 海釣り公園

新地町の名所の一つとして人気があった海釣り公園について、津波被災を踏まえ、安全でより快適で、さらに充実した施設に改築する工事を進めています。右記のような整備を行い、平成31年春に再オープン予定です。



《施設概要》

- ・釣りデッキについては防潮堤側へ60.5m延伸し、従前より区画数を16増やして全41区画にします。
- ・デッキの幅は1.5m広げ、安全な通路スペースの確保を図ります。
- ・屋根付きの休憩・待合所を確保し、駐車場についても釣りデッキ南側に51台分を新設します。



ピックアップ 2

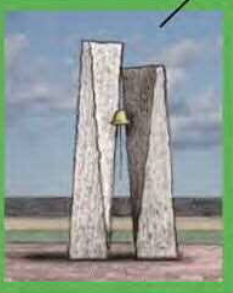
34. 釣師防災緑地

津波から市街地を守るとともに賑わいの場とするため、釣師地区の防潮堤の背後に防災緑地を整備中で、平成31年春に一部オープンを予定しています。
町民を始めとする多くの方々に、植林する苗を育てていただく等のご協力を得て、クロマツ・どんぐりが順調に育っています。



【震災モニュメント】

震災の記憶や教訓を後世に伝承するため、「想いの丘」の上に設置する「震災モニュメント」のデザインが決まりました。



パークセンターを建設中で、この春にオープン予定です。

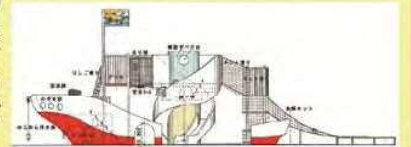


園路も造成中です。



【子どもの広場】

釣師防災緑地の中には「子どもの広場」を整備中で、遊具を設置します。この遊具は、町内の被災経験を語り継げるようにし、遊具の種類や命名には児童の意見を活かしています。



↑ 遊具の塗装イメージ

心の情景 ジオラマ事業

町民の方々のご協力を得るなどして、被災した釣師地区の町並みや、整備中の釣師防災緑地、さらに旧新地駅舎をジオラマで再現しました。これらは今後、釣師防災緑地内のパークセンターにて、震災アーカイブとして展示予定です。



↑ 旧新地駅舎



(制作: 情景師アラッキー 荒木 智氏)

被災前の釣師地区の町並み

釣師防災緑地の整備計画模型

